

⑦ ポ プ リ

<目 次>

1. 事業概要
2. 施設運営について
3. 特養入居状況について
4. 短期入所について

1. 30 年度 事業概要

特別養護老人ホーム ポプリ (ユニット型地域密着型介護老人福祉施設)

入居定員 29 名 (ユニット型個室 29 室)

ユニット数 3 ユニット (せせらぎ 9 室) (そよかぜ 10 室) (わかば 10 室)

地域 鹿沼市

ショートステイ ポプリ (ユニット型短期入所生活介護)

利用定員 10 名/日

ユニット型個室 1 ユニット (こもれび 10 室)

地域 鹿沼市・栃木市

ユニット型地域密着型の特徴は、入所定員が 29 人以下と小規模であることと、これまで住み慣れた地域で生活が続けることができるという点です。また、10 人程度を一つのユニットとすることで、在宅に近い家庭環境の中で利用者一人ひとりの個性や生活リズムが保たれ、さらにユニット内にリビング (居間) を設けることにより、他の利用者の方との人間関係も築き、配置される職員も固定されるため、より細かな個別ケアを実現できことです。

2. 施設運営について

(1) 職員配置について

(平成 31 年 3 月の職員数)

職名			
	常勤	非常勤	資格
施設長	1	0	社会福祉施設長資格認定講習受講・介護支援専門員
介護支援専門員	1	0	介護支援専門員
生活相談員	1	0	社会福祉主事
看護師	2	1	正看護師 1名 准看護師 2名
嘱託医	0	1	医師
栄養士	0	1	栄養士
ユニットリーダー	4	0	ユニットリーダー研修受講修了者 4名
介護職員	12	5	介護福祉士 8名 実務研修・ヘルパー 2級 9名
事務員	1		
計	22	8	

(2) 採用及び移動・退職について (30 年度)

職種形態	介護正職	介護契約	パート	計
退職	1	0	1	2
採用	0	1	1	2

(3) 委員会活動

	活動内容	委員会 /年	研修会/ 年
事故防止委員会	ヒヤリハット・事故報告書の集計、分析を集約しリスク減少につながる活動を行う	12	2
感染予防委員会	衛生管理・感染予防の視点を持って実践的な活動を行う	4	2
褥瘡予防委員会	褥瘡発生のリスク減少につながる活動を行う	5	2
身体拘束廃止及び虐待防止委員会	心身の拘束につながる行動を排除する活動を行う	4	2

(4) 会議について

会議	開催	委員
運営推進会議	6回（隔月）	家族・地域・市職員・地域包括支援センター・職員
入所判定会議	2回（4月・8月・1月）	地域・法人内職員
リーダー会議	12回	ユニットリーダー・相談員・看護師・介護支援専門員
ユニット会議	12回	ユニット職員・他

(5) 防災訓練の実施

実施日	訓練種別
平成30年 6月11日	日中想定：通報訓練・避難訓練・消火訓練
平成30年 12月12日	夜間想定：通報訓練・避難訓練・消火訓練

(6) 健康診断及び予防接種について

実施月	内容	受診者数
7月	基本検診：血液検査・検尿・胸部X線・心電図	29名
1月	基本検診：血液検査・検尿	29名
11月	インフルエンザ予防接種	29名

30年度インフルエンザ、その他の感染症の感染はありませんでした。健康診断については、特別な治療の必要性はなく、それなりの健康が保たれているという状態でした。

3. 特養入居状況について

入居状況

月 介護	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
3	7	7	8	10	8	8	8	8	8	8	10	10	100
4	12	12	9	8	8	8	7	7	7	7	6	7	98
5	10	10	13	13	12	13	14	14	13	14	13	13	152
延べ	29	29	30	31	28	29	29	29	28	29	29	30	350
退居	0	1	1	4	0	0	0	2	1	2	0	2	13
入居	2	0	0	2	1	1	0	0	1	2	2	1	12
稼働	96	96	92	90	91	92	90	91	93	92	94	93	平均 92.5%

4. 短期入所について

(1) 利用状況

月 介護	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
支援1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	7
支援2	3	3	3	4	4	5	4	4	6	4	4	4	48
1	2	4	4	3	5	4	5	4	4	3	4	5	47
2	6	7	8	8	9	8	8	8	8	9	9	10	98
3	6	4	4	4	4	4	6	7	9	7	5	3	63
4	5	4	2	2	4	4	2	2	1	1	2	4	33
5	1	1	1	1	0	1	2	1	1	1	1	1	12
計	24	24	23	23	27	27	27	27	29	25	25	27	308
稼働	89%	83%	78%	75%	77%	71%	60%	73%	86%	88%	81%	80%	平均 78.4%

(2) 保険者別利用者数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
栃木市	1	1	1	1	3	3	3	3	4	2	1	1	24
鹿沼市	23	23	23	22	24	24	25	24	27	23	24	26	288

開所時より、昨年同様に入居者個々のその人らしい暮らしを支えるため、また、日々心が満たされ心地よく暮らしていただくために、基本的な事ですが、利用者一人ひとりを深く理解するよう努め、相手の立場に立ち考えるよう、また、生活の中に季節感や潤いを感じながら楽しく暮らしていただけるよう法人理念、施設テーマの基、努めて来ました。

職員に関しては慢性的に不足している状況の中ですが、いきいきと働ける環境づくりを心掛けています。

施設経営面では、経営の安定のためには入居部門の満床が必須の条件となっており、稼働率が年間を通して 100%に近い稼働率を目標とし、退所から新規の入居までの空所期間をできる限り少なくできるように取り組んでいます。

ショートステイ部門については高齢者にとって施設は見慣れぬ場所で、見慣れぬ職員で、誰にとっても大きなストレスとなりやすいものです。ユニット型の特徴を活かし家庭的な雰囲気大切に日々支援しています。また、医療依存度が高く介護施設では対応できないケースを除いては、できる限り迅速に対応するよう努めています。その結果、年々地域の方の新規利用、継続的な利用が増えてきています。

今年度の稼働率は 78%と目標の 80%には届きませんでした。今後も今以上に地域の方に安心して利用できる施設となるため取り組んでいきます。